

リスク工学専攻後期（社会人早期修了プログラムを含む）

リスク・後期・専門基礎科目[共通] (必修)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------------|------|-----|--------|------|-----|---------|-------------------------------------|---|--|
| 02CF001 | リスク工学後期特別演習 | 2 | 2.0 | 1 - 3 | 通年 | 随時 | 総合B0110 | リスク工学専攻専任教員、津田 和彦、吉田 健一、倉橋 節也、木野 泰伸 | 各々の研究に関するプレゼンテーションを行う。また、プレゼンテーション技術の取得と向上を図る。 | 必修 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型) 対面 |
| 02CF002 | リスク工学後期特別研究 | 3 | 6.0 | 1 - 3 | 通年 | 随時 | | リスク工学専攻専任教員、津田 和彦、吉田 健一、倉橋 節也、木野 泰伸 | リスク工学の各分野に関係する具体的研究テーマを設定させ、その研究指導を行う。また、専門分野のレビューについて外国語によるプレゼンテーションを行わせる。 | 必修 オンライン(同時双方向型) 対面 |
| 02CF041 | リスク工学後期インターンシップA | 3 | 1.0 | 1 - 3 | 通年 | 随時 | | 古川 宏、リスク工学専攻専任教員 | 企業、官公庁の研究所、非営利団体などの現場における就労体験を通じて自らの能力涵養、適性の客観評価を図るとともに、将来の進路決定に役立てる。 | レジリエンス研究教育推進コンソーシアムの参画機関をはじめとする教員が認めた機関が対象 オンライン(オンデマンド型) |
| 02CF042 | リスク工学後期インターンシップB | 3 | 2.0 | 1 - 3 | 通年 | 随時 | | 古川 宏、リスク工学専攻専任教員 | 企業、官公庁の研究所、非営利団体などの現場における就労体験を通じて自らの能力涵養、適性の客観評価を図るとともに、将来の進路決定に役立てる。 | レジリエンス研究教育推進コンソーシアムの参画機関をはじめとする教員が認めた機関が対象 オンライン(オンデマンド型) |

リスク・後期・専門科目[分野共通]

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------------------------|------|-----|--------|-------|-----|---------|---|--|---|
| 02CF102 | リスク・ケーススタディ研究 | 3 | 1.0 | 1 - 3 | 通年 | 随時 | | リスク工学専攻専任教員、津田 和彦、吉田 健一、倉橋 節也、木野 泰伸 | リスクに関わるケーススタディを行うことにより、課題発見、情報・データの収集と解析、多面的評価、成果発表にいたる一連の過程を体験する。学生 自主プロジェクトとして推進する。 | オンライン(同時双方向型) 対面 |
| 02CF103 | リスク工学後期プロジェクト研究 | 3 | 2.0 | 1 - 3 | 通年 | 随時 | | リスク工学専攻専任教員、津田 和彦、吉田 健一、倉橋 節也、木野 泰伸 | リスク工学に関するプロジェクトを独自に提案し、調査・分析に基づいて問題の構造およびプロセスの解明とメカニズムの分析を行い、問題解決のための方策を提言する。 | オンライン(同時双方向型) 対面 |
| 02CF105 | リスク工学概論 | 1 | 1.0 | 1 - 3 | 春AB | 月3 | 総合B0110 | 佐波 晶、青山 久枝、柳生 智彦、庄司 学、リスク工学専攻専任教員 | リスク工学の基本的概念、リスクの定義、理論的基礎と応用、具体的事例など様々な側面をとりあげて概説する。 | 前期課程必修。所属課程の科目番号で履修すること。 01CF022と同一。 オンライン(オンデマンド型) |
| 02CF906 | リスク工学後期特別講義(都市防災・リスク情報論) | 1 | 1.0 | 1 - 3 | 春C | 集中 | | 廣井 悠、梅本 通孝 | 本講義は、都市防災計画および災害情報分野の現状を概観する。 | 01CF906と同一。 オンライン(同時双方向型) 対面 |
| 02CF907 | リスク工学後期特別講義(ビジネスリスク) | 1 | 1.0 | 1 | 夏季休業中 | 集中 | | 東 弘樹、小野 吉昭、関口 昭如、中川 慧、永井 秀幸、倉橋 節也、津田 和彦、吉田 健一、木野 泰伸 | 有職社会人であり博士の学位を取得した人を招き、仕事と研究を両立する利点とリスクを、具体的な事例を講述いただくと共に、ディスカッションを通じて、レジリエンスの立場から、その対策などを検討する。 | 授業実施の方法については、決定次第manabaにて周知予定。 OBLC502と同時実施。 オンライン(同時双方向型) |
| 02CF910 | リスク工学後期特別講義(情報知能災害リスクマネジメント) | 1 | 1.0 | 1 - 3 | 秋B | 集中 | | Li Wei-Sen, LIU Yi-Chung, 藤原 広行、梅本 通孝 | Disaster Prevention Research and Efforts in NCDR. The main concepts proposed by NCDR are aimed at how to implement scientific outputs at level of policy formation, emergency operation, information integration and risk communication. With practical case studies, it will offer students a chance to think the way to develop effective and efficiency disaster risk management. | 今後の状況により、オンライン授業となる可能性あり。 OBLC510と同一。 英語で授業。 オンライン(同時双方向型) 対面 |